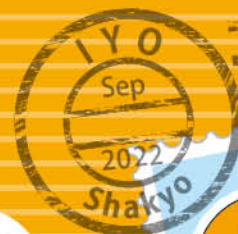


いよし 社協だより



しんどい気持ちを受け止め、 寄り添い・支え合える地域へ



令和4年8月、就労・生活支援サポーター養成講座を開催しました。講師の「えひめ若者サポートステーション 所長 當川秀明」さんから、生活する中で、不安や悩みを抱えている方への寄り添い方や支援についてお話をいただきました。

私たちの地域では、みんなが安心して幸せに暮らすことができるよう、生活や仕事で困っている方に対して、寄り添い合える地域を目指しています。地域の1人でも多くの方にお力添えいただけるよう、関係事業等の推進に努めていきたいと思ひます。

いよし社協
イメージキャラクター
あいみん。



目次

社協会員加入のお礼	P2・3
赤い羽根募金へのご協力をお願い	P4
ヘルパー募集	P5
こんにちは、障害者相談支援センターです	P6
地域福祉活動計画の策定に向けて	P7
ばかりん通信	P8・9
弁護士相談等予定表、 生活相談支援センターを開設しています	P10



社会福祉法人
**伊予市
社会福祉協議会**

〒799-3113 伊予市米湊723-1
TEL 089-983-6224
FAX 089-983-3253

<http://www.iyo-shakyo.jp/>

いよし社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を制作費の一部に充当させていただいています。

令和4年度 伊予市社会福祉協議会会員加入のお礼

今年度も市民の皆様、事業所・法人の皆様から貴重な会費を次のとおりお納めいただきました。ご協力いただきました皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、格別のご配慮を賜りました広報区長様・広報委員（協力員）様をはじめ、関係の皆様に深く感謝申し上げます。

区 分		口 数	金額(円)
一般会員会費 (一口500円)	伊予地区	6,496	3,248,000
	中山地区	740	370,000
	双海地区	942	471,000
	そ の 他	29	14,500
特別会員会費 (一口2,000円)	個 人	142	284,000
	法 人	75	150,000
合 計		8,424	4,537,500

(R4.8.2現在)



社協会費の使いみち

- 区長協議会への助成
- 社協だよりの発行
- ホームページの充実
- 福祉用具の貸出事業
- 社会福祉大会の開催

法人会員様

(順不同・敬称略)

本会の地域福祉活動に賛同していただいた法人会員様をご紹介します。
(R4.8.2現在)

岐阜プラスチック工業(株) 愛媛工場 中山町出淵 6-2-8 ☎967-1190	(福) 愛信会 森の園 森 440-1 ☎982-7474	栄養寺 灘町 52 ☎982-0813
(株) 弘陽工務 下三谷 1364 ☎983-2055	(有) 近松自動車商会 米湊 729-1 ☎982-0826	伊予漁業協同組合 灘町 357 ☎982-0134
(株) 入本物流 中山町出淵 4-1517-2 ☎967-5075	(株) 橋本測量設計 中村甲 463-3 ☎982-0494	(株) 大塚建設 市場 498-3 ☎983-3350
(有) 奥島観光 灘町 330-3 ☎983-2367	伊予森林組合 中山町中山丑 167-3 ☎967-0019	(有) 栄電機設備 中山町中山丑 393-13 ☎967-1318
(有) 伊予開発 森 856-1 ☎983-3325	文具座やまさき 灘町 62-1 ☎982-0218	Honda Cars 中央愛媛伊予店 下三谷 1713-1 ☎982-0501
(有) くりた自動車 尾崎 73-1 ☎982-7810	(株) 伊予観光タクシー 宮下 567-3 ☎982-0123	(有) 永井商会 中山町中山丑 282-3 ☎967-0117
(有) 隅田建設 森 297-2 ☎983-2883	伊予テックサービス(株) 大平甲 1234-6 ☎983-3022	たかむら 双海町上灘甲 4583-4 ☎986-1415
西岡工務(株) 下吾川 1972-9 ☎982-0070	伊予交通安全協会 下吾川 960 ☎982-7081	(株) 藤本建設 中山町佐礼谷 828-8 ☎968-0038



入江工研(株) 中山町出淵 1580-1 ☎967-1001	えひめ中央農業協同組合中山支所 中山町出淵 2-145-3 ☎967-1122	(有)園芸自動車修理工場 双海町上灘 5947-7 ☎986-0140
ウェルピア伊予 下三谷 1761-1 ☎983-4500	国際土建(株) 上三谷 1404-1 ☎982-1357	(有)アウラ 宮下 550-1 ☎946-7222
(有)仲神建設 上三谷 821-1 ☎982-1368	渡邊建設(株) 上野 1445 ☎982-1373	(医)光風会 永井クリニック 灘町 66 ☎982-0009
伊予市管工事業協同組合 尾崎 14-2 ☎982-7083	(公社)伊予市シルバー人材センター 灘町 363 ☎982-0035	(医)敬史整形外科 上野 781-3 ☎946-7770
(株)公益社 下吾川 1854-2 ☎982-4242	建設業協会 伊予支部 米湊 755 ☎983-3741	(株)プロシーズ 中山町中山丑 173-2 ☎967-1500
(株)中山建設 中山町中山辰 718-1 ☎967-1035	源田自動車 双海町上灘甲 5343-5 ☎986-1417	さら 双海町高岸 966-4 ☎986-1566

伊予市社協 公式ホームページ・SNSアカウントのご紹介

伊予市社会福祉協議会では、日々の活動を身近に感じてもらうために、ホームページ・SNS等を開設しております。

最新情報を載せておりますので、是非ご覧ください。



←ホームページ



← Twitter

↓ Instagram





赤い羽根募金

共同募金

10月1日から12月31日まで

今年も10月1日より、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されます。赤い羽根募金は地域の身近な福祉活動を資金面から支援する募金です。『じぶんの町を良くするしくみ』というスローガンのとおり、伊予市で集められた募金の多くは伊予市内の福祉活動に役立てられています。愛媛県内の福祉の充実、また、災害準備金としても積み立てられ、大きな災害が起きたときは、全国から応援が届くしくみになっています。

今年8月の東北北陸地方の豪雨や令和3年8月の集中豪雨、平成30年の西日本豪雨においても、この災害準備金がいち早く使えるお金として被災地を支えました。身近なところでは、次のように活用されています。



**ボランティア活動を
活性化するために**

★ボランティアグループへの活動支援



**未来を担う
子どもたちのために**

★スポーツ少年団への活動支援



**安心した日々を過ごし、
地域を元気にするために**

★弁護士等による各種相談所の開設
★関係機関・団体等への活動支援
★社協だよりの発行 など



**障がい者や高齢者が
いきいきと生活できるように**

★福祉団体への活動支援
★卒寿記念品の贈呈

皆さま、ありがとうございました。

令和3年度、多く方に募金をしていただき、地域で大切に活用させていただきました。

赤い羽根共同募金「ささえあい活動支援」の
助成を活用して上映された「咲む」
(令和3年12月25日上映、
主催：伊予市「咲む」を観る会実行委員会) ▶



▲伊予市「咲む」を観る会実行委員会メンバー



この町を良くするために、困っている人たちを支えるために、
今年もまた「赤い羽根募金運動」に地域の皆さまのご協力をいただければ幸いです。

急募

ヘルパーさん

伊予市社協は、あなたを待っています。



パートさんも
有給休暇があります！

しっかり働きたい方は
各種保険をかけられます！

資格取得の助成あります！
(介護支援専門員・介護福祉士等)

感染予防に
必要な対策を
しっかり
整えています！

移動用の
車やバイクは
貸与されます！

週数時間
からの
勤務もOK！

交通費や制服も
支給されます！

伊予市社協では、腰痛予防対策として
介護者にもケアを受ける人にも優しい
「ノーリフトケア®」
(持ち上げない・抱え上げない介護)
を推進しています。
ノーリフトケア®は
日本ノーリフト協会の商標登録です。

移動時間や
記録時間も実働に
カウントされます！



子どものお迎えや学校行事など仕事と重なるとき、相談に応じます。
伊予市社協は子育て世代からシニア世代まで、働きやすい職場づくりを目指しています。

訪問介護は自分のライフスタイルに合わせた働き方ができます。

■応募資格

介護福祉士・ホームヘルパー2級(初任者研修)資格以上・看護師のうちいずれかに該当する方。
普通自動車または原付バイクの運転ができる方。

■勤務形態・賃金

職 種	採用人数	勤務形態	賃 金
非常勤訪問介護員	若干名	日数や時間帯は応相談	1,020円/時間 資格・経験年数・ 勤務実績に応じた加算別途有

■勤務場所

伊予・中山・双海のいずれかの訪問介護事業所

■応募方法

市販の履歴書に必要事項を記入し、免許証・資格証等の写しを添えて、持参または郵送してください。

書類提出・
お問い合わせ

〒799-3127 伊予市尾崎3番地1
伊予市社会福祉協議会 総務福祉係 ☎982-0393





伊予市障害者相談支援センターです

8050問題ってご存知ですか？

8050問題とは、ひきこもり状態の「子」が中高年、その「親」も要介護リスクの高まる後期高齢者の年齢に達して、様々な生活課題が山積した状態のことをいいます。

親も含めて世帯として地域から孤立し、保健、福祉専門機関ともつながらず、親の入院や要介護をきっかけに把握されることが少なくありません。

*ひきこもりとは…様々な要因の結果として社会的参加(義務教育を含む就学、就労、家庭外での交遊など)を回避し原則的には6カ月以上にわたっておおむね家庭にとどまり続けている状態をいいます。

『8050世帯』の抱える課題例

ひきこもり本人の心身の健康状態悪化(加齢による生活習慣病、引きこもりの長期化に伴う精神疾患)



親に対する介護放棄、身体的・精神的虐待

低収入・貯蓄枯渇による家計破綻、生活困窮

家庭を担っていた親の要介護による『ゴミ屋敷化』

『親亡き後』の人生の悲観・絶望

*内閣府の調査によると、40歳～64歳の中高年世代1000人のうち「14.5人」がひきこもりの状態にあり、その人口は全国に61万人。その2人に1人がひきこもり状態となって7年以上が経過しているとされています。

【出典：内閣府「生活状況に関する調査(平成30年度)」】

ご家族だけで抱え込まず、まずは相談してみませんか？

今年度より愛媛県内20市町にも身近な専用窓口ができました。

伊予市は089-982-7330「市役所福祉課」です。

また、愛媛県心と体の健康センター内に

「ひきこもり相談室」089-911-3883もございます。

その他、保健センターや地域包括支援センター、社会福祉協議会でも相談することができます。お気軽にお問い合わせください。



伊予市障害者相談支援センターや、市内の相談支援事業所は、障がいのある方やそのご家族などの身近な相談窓口です。どんなことでも、まずはお気軽にご相談ください。

伊予市社協指定相談支援事業所 *指定相談支援事業所 くりのみ* *相談支援センターふあみすて* *指定相談支援事業所伊予くじら*

☎ 983-6224

担当：田中・白尾・森

☎ 967-1460

担当：矢野・山田

☎ 989-5780

担当：高岡・上田

☎ 982-7839

担当：森平



第4期 地域福祉活動計画の策定に向けて

現在、平成30年度に策定し5か年を計画期間とした「第3期 地域福祉活動計画」に沿って各種事業を実施し、地域福祉活動を推進しています。

この計画は、今年度が計画期間の最終年度になるため、次の「第4期 地域福祉活動計画」の策定のための基本となる、地域住民の皆さまのご意見を伺う「しあわせのまちづくり懇談会」を市内6地区で開催しました。



▲上野地区懇談会 (6月28日)



▲大平地区懇談会 (6月29日)

懇談会では、「10年後の私の暮らしを考えてみよう」と題して、こんな風に暮らしたい・こんな地域に住みたい・生活の中で困っていること・私に今できることについて考えていただき、「心も体も健康でいたい」、「つながりのある地域に住みたい」という希望と、「車の運転ができなくなると生活が一変してしまう」という不安が多くある中で、今できることは、「健康を維持する」、「地域の行事に参加する」というご意見がありました。これは、地域活動への参加が地域の問題解決、更には活性化につながり、自分自身の社会的役割や生きがいとなり健康維持にもつながる相乗効果も期待できるのではないかと思います。



▲中山地区懇談会 (7月1日)



▲中村地区懇談会 (7月5日)

懇談会でいただきましたご意見は、「地域福祉計画・地域福祉活動計画策定審議会」で報告し、専門家の助言をいただきながら、令和5年3月の計画策定を目指して協議を進めていきます。

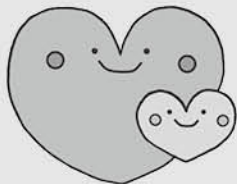


▲郡中地区懇談会 (7月7日)



▲双海地区懇談会 (7月8日)

懇談会にご参加いただきました皆さまに、心よりお礼申し上げます。



伊予市ボラセン
イメージキャラクター ぽかりん

ぽかりん通信

伊予市内で活動しているボランティアグループの紹介や
色々なボランティア情報をお伝えします。

2022.9

【お問い合わせ】

伊予市ボランティアセンター

伊予市尾崎3-1

☎ 089-982-0393

募集!!

目指せ! 八村塁!



～親子でふれあうバスケットボール交流会～

スポーツで共に汗を流して同じ時間を共有することで、
人と人がつながり地域にコミュニティが生まれ、ひいては健全な社会が築かれます。
バスケの経験がない方、体をしばらく動かしていない方でも楽しんで頂けるような
内容を考えておりますので、安心してご参加下さい。
親子で一緒に汗を流し、絆をより深める素敵な時間にしましょう!



開催日

	日 程	内容 (予定)
1回目	10月 8日 (土)	パス・ドリブル・シュートを学ぼう!
2回目	11月12日 (土)	親子で対抗バスケット大会!
3回目	12月10日 (土)	未定
4回目	1月14日 (土)	未定
5回目	2月 4日 (土)	未定
6回目	3月11日 (土)	未定

※3～6回目の内容に関しては、社協だより11月号にてお知らせします。

時間：14:00～15:00

- 共 催 伊予市児童センターみんくる
- 対 象 伊予市内の小学校に通う児童とその保護者の方20組
- 受 講 料 無料
- 準 備 物 室内シューズ・タオル・飲み物
- 場 所 伊予市総合保健福祉センター 3階 伊予市児童センターみんくる「体育室」
- 申込期間 9月1日(木)～ ※定員になり次第締め切ります。
- 申 込 先 伊予市ボランティアセンター(☎982-0393)
伊予市児童センターみんくる(☎989-9961)
- そ の 他 新型コロナウイルス感染予防対策を十分に行ったうえで実施します。
当日体調の悪い方や熱が37.5度以上の方のご参加はご遠慮いただきます。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程が変更になる場合があります。



第10回広域松山圏ボランティア交流会



「コロナに負けず市町を越えたつながりを…」



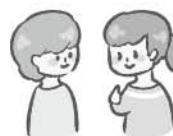
「第10回 広域松山圏ボランティア交流会」が7月10日(日)に久万高原町久万町民館で開催され、伊予市・松山市・東温市・松前町・砥部町・久万高原町のボランティアグループの皆さん約50名が交流しました。この交流会は、ボランティア活動の一層の活性化を図る事を目的としていましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、3年ぶりの開催となりました。



交流会では市町を越えた交流が難しい中で、久万高原町社会福祉協議会の職員の方々が考えたレクリエーションをチーム対抗で行い、白熱した空気に包まれていました。それぞれのボランティアグループでの活動を紹介し合う等、今後の活動につながる有意義な交流会となりました。



伊予市手話サークル「どんぐり」夏休み手話教室



市内で手話を教えている伊予市手話サークル『どんぐり』が小・中学生を対象に夏休み手話教室(夏休み期間中5回)を開催しました。今年で10年目となるこの教室では、『どんぐり』会員の子どもたちが中心となり、手話の楽しさ・大切さを伝えています。第1回目の7月26日にはたくさんの参加があり、手話による指文字や数字の表し方を学びました。



会員の友澤千怜さん(高校1年生)は高校生になり勉強等で忙しい中、この夏休み手話教室に参加してくれています。「この夏休み手話教室を通して手話に対する理解を深めていき、将来的には聴覚障害を持つ方の役に立てるように活かしていきたいです。」と話してくれました。

毎月第3月曜日 13:30 ~ 15:00

伊予市総合保健福祉センター 2階

※9月は、第3月曜日が祝日のため第4月曜日に開催します。

『手話に興味があるけど、どこに習いに行けばいいのかわからない…』
と思っているあなた。

1回だけの参加もOKです!ぜひお越しください。

目でみることば

手話サロ





社会福祉の推進のために

大切に活用させていただいています。

伊予市まごころ銀行では、市民の皆さまからの善意の預託（寄附）金品をお預かりし、預託された方々の意志に基づき福祉団体やボランティアグループ等にお送りするとともに伊予市社会福祉協議会が実施する子どもや高齢者、障がい者の福祉サービス事業等に活用させていただきま

す。皆さまのあたたかいご寄附を賜れば幸いです。

弁護士無料相談 13:30 ~ 16:00

■毎月第1・3水曜日

9月	7日・21日
10月	5日・19日
11月	2日・16日

- 初めての相談のみ
- 向井法律事務所
所属弁護士1名
- 相談時間は25分

税理士無料相談 13:30 ~ 16:00

■毎月第2・4火曜日

9月	13日・27日
10月	11日・25日
11月	8日・22日

- 四国税理士会
松山支部所属
税理士1名
- 相談時間は約30分

行政書士無料相談 13:30 ~ 16:00

■毎月第2金曜日

9月	9日
10月	14日
11月	11日

- 愛媛県行政書士会
松山支部所属
行政書士2名
- 相談時間は約30分

全相談 完全予約制

☎ 982-0393

前日までに予約をしてください

場所

伊予市総合保健
福祉センター2階
(伊予市尾崎3-1)

ひとりで悩まないで…
お気軽に
ご相談ください

留意事項

- 相談日当日は、外出前に体温や体調を確認いただき、通常よりも体温が高い場合や体調が優れない場合は、キャンセルの連絡をお願いします。体調が回復されましたら、改めてご予約ください。
- 来館時は、必ずマスクを着用してください。
- 行政書士相談は、2日前までにご予約ください。

生活相談支援センターを開設しています

経済的な問題で困っている方、引きこもりやニート等働くことに不安を抱えている方、家族のことで悩んでいる方等、どのようなお悩みでも構いません。一人で悩まず、ご相談ください。一緒に解決方法を考えます。

相談窓口

《ボランティアセンター》

住所：伊予市尾崎3-1
伊予市総合保健センター2階
TEL：982-0393

《伊予事務所》

住所：伊予市米湊723-1
TEL：983-6224

出張相談 伊予

毎月第4火曜日

10:00 ~ 12:00

フジ伊予店2F エスカレーター横

お知らせ 中山・双海地区での出張相談が毎月の開催になります！

出張相談 中山

日時：第4木曜日 10:00 ~ 12:00

偶数月：中山地域事務所1階 第1相談室

奇数月：佐礼谷改善センター

今月は、9月22日(木)です。

出張相談 双海

日時：第3木曜日 10:00 ~ 12:00

偶数月：下灘コミュニティセンター1階

奇数月：ほっこりカフェおたふく

今月は、9月15日(木)です。

コラム

第46回

社会福祉協議会 会長 上本 昌幸

ていきたい。

声をしつかり受け止めて

必要は、孤独・孤立の

大切である。今後、社協

とくという伴走型支援が

り添い一緒に生きていく

求められる。当事者に寄

中で、作っていくことが

だけでなく日常生活の

ながりは、専門職の支援

が大切だと思う。そのつ

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

が大切だ」と思う。その

う「つながり続けること

孤独と孤立

孤独・孤立が社会問題として取り上げられ、コロナ禍になってより深刻化しているように思われる。

人間はそもそも孤独なもの、家族がいてもお金があっても人間は孤独であるという感覚はとも、大事である。その孤独感が人に対するやさしさや共感につながるのではないだろうか。

一方、孤立は今何が起きているのか分からないという断絶状態に置かれること。「人は対話なしでは生きられない」と言われている。何かし

ようとするとき「この部分はお願いしたい」「ここは一緒にやりましょ

う」というように、大人がつながり続けることが大切だと思ふ。そのつ

ながりは、専門職の支援だけでなく日常生活の中

中で、作っていくことが求められる。当事者に寄り添い一緒に生きていくという伴走型支援が大切である。今後、社協